

# 大府市は 私の同級生

山口裕次さん

**昭** 和45年9月1日、県下24番目の市として誕生した大府市。そんな大府市と同じ日に生まれた山口裕次さん。広報おおぶでは、市制施行記念の節目に、山口さんを追いかけて、当時から掲載を続けています。

昭和46年9月1日号では、1歳になった山口さんに当時の大島市長がお祝いの記念品を贈呈。昭和50年9月1日号では、市制施行5周年のお祝いに、5歳になった山口さんが絵を描いてくれ、昭和55年9月1日号では、共和西小学校の4年生だった山口さんが作文を



書いてくれました。  
今回は、当時の思い出や現在の活動の取材を通して、山口さんの人柄に迫ります。

## 9月1日は特別な日

—大府市と同じ誕生日で、周りの方からどんな声を掛けられますか。  
同級生や近くに住んでいる方は、私が9月1日生まれであることを知っています。大府市と同じ誕生日だと覚えてもらっているの  
で、9月1日が近くなると「裕次、そろそろ誕生日だね」と私の話題が出てきます。

## 縁の下の力持ちで 学校を支えたい

—現在は、どんな活動をしていま  
すか。

今は、私たちが2012年に共和西小学校の保護者で立ち上げた965隊のOBとして、活動しています。私の子どもが小学校に通っていた頃、学校の手助けをしたいという思いがきっかけとなり、965隊を立ち上げました。今では、地元生まれの方と新しく共和に住み始めた方が一緒にあって、未来を担う子どもたちのための活動を行っています。965隊は、地域の交流の場にもなっています。



▲ 965 隊のみんなでハイ、チーズ



▲平成 22 年 9 月 1 日号



▲昭和 55 年 9 月 1 日号



▲昭和 50 年 9 月 1 日号



▲昭和 46 年 9 月 1 日号



①



③



④



②

① 965 隊のメンバーとその家族 ② 965 隊のロゴマーク  
③ プール清掃を終えて ④ 暑い中での除草活動

「965隊はどんな団体ですか？」  
草刈り、プール掃除、運動会の準備、小学校のサッカーゴールの修繕、共長公民館まつりの出展、バーベキューなどを行っています。公民館まつりで得た収益は、学校に寄付し、子どもたちのために使っています。

### いいまちをこれから

「山口さんの思う、共和のまちづくりとは？」

「この50年で、共和地区は劇的に変わりました。今の子どもたちが私のように「地元が好き」「地元を

帰りたい」と思ってもらえるようなまちを作り上げたいです。一次の50年に向けて、挑戦したいことはありますか？」  
大府市と一緒に、100歳を祝っていただけるよう長生きしたいです。祝ってもらったことを皆さんに自慢したいです。

「最後に市民の方にメッセージをお願いします。」

「大府市はとても住みやすいまちになったと思います。お互いに「住みやすいね。大府！」と言えるようなまちになるよう、皆さんで「いいまち大府」を作りたいです。」



▲令和元年 9 月 1 日号



▲昭和 45 年 9 月 1 日号

新シリーズ  
スタート!

『広報おおぶで振り返る  
あの人は今。』

大府市は来年度、市制50周年を迎えます。今号から、過去の広報おおぶの掲載に協力いただいた方の今を追う新シリーズ企画「広報おおぶで振り返る あの人は今。」の連載をスタートします。乞うご期待ください。

▼連載期間 令和元年9月1日号～令和2年8月合併号

